

今冬の越冬期調査

今冬の越冬期の野鳥調査は、下記の内容・要領で実施を予定しています。従来と少し違っていますのでご注意ください。

これまで任意で行っていた「カモを中心とした個体調査」を発展させ、水辺を中心とした**定点調査**に移行します。具体的にはカモ類がよく来る池や湖、川、運河、海岸などを事前に選定し、カモ類および水鳥10種(※1)、シギ・チドリ類、猛禽類のカウント調査をしながら、その間に記録した鳥の種類と数を記録するというものです。基本的には従来の方法と同じですが、少し違うのは、シギ・チドリ類と猛禽類を調査にくわえることと、また、**調査結果の報告を**、基本的に「パソコンを使ってメールで送る」という方式にしたいと思っています。①その方法にご対応いただける方には、事前に報告用の「記入票」を係からメールで送ります(※2)。また、②日ごろパソコンやエクセルを使っていない方は、従来通り、郵送やFaxで対応します。



ヨシガモの雄 川内 博氏撮影

【実施要領】

- (1) 調査範囲：東京都内全域(島しょ・海上の記録は、別途お送りください)
- (2) 調査期間：2022年1月中の1日・時間は原則9時～15時の間で1時間程度
- (3) 調査方法：カモが生息する場所で、カモ類、水鳥10種、シギ・チドリ類、猛禽類のカウント調査。
その間に見られた鳥の種類とおおまかな数を記録(※3)
- (4) 記録送付先
 - ① E-mail : office@yacho-tokyo.org ② Fax:03-5273-5142
 - ③ 郵送：〒160-0022 東京都新宿区新宿5-18-16 新宿伊藤ビル3階 日本野鳥の会東京・研究部宛

※1：水鳥10種；カイツブリ、カワウ、ゴイサギ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、バン、オオバン、ユリカモメ、カワセミ[10種]

※2：参加申し込み・質問等は、タイトルを「研究部・越冬期調査係あて」としてメールでご連絡ください。
E-mail : office@yacho-tokyo.org

※3：カモ類・水鳥10種・猛禽類以外の記録は、バードリサーチが今冬実施する「越冬分布調査」(本誌10ページの「BIRDING in Tokyo」)をご覧ください。

≪次号にも関連の追加記事を書ける予定です≫

研究部ホームページ〔HP〕のリニューアルをします

研究部HP(アドレスは下記)のトップページや内容をリニューアルします。12月中にさまざまな試行錯誤を試みますので、ご意見をお寄せください。来年年明けから“新規オープン”の予定です。

<http://www.yacho-tokyo.org/birdstudy>